

## 1 本校の取組状況と成果

六ツ美中部小学校では、毎日の昼なび（昼の学びタイム）13時40分から13時50分を「英語活動」の時間としています。児童はスキット場面から会話の状況をイメージし、歌やチャンツ、楽しいリズムに乗って Key sentence や key word を声に出して練習しています。担任は、児童の豊かな表現力や意欲を引き出せるよう、明るい表情とクリアな声で児童と共に英語を発話しています。

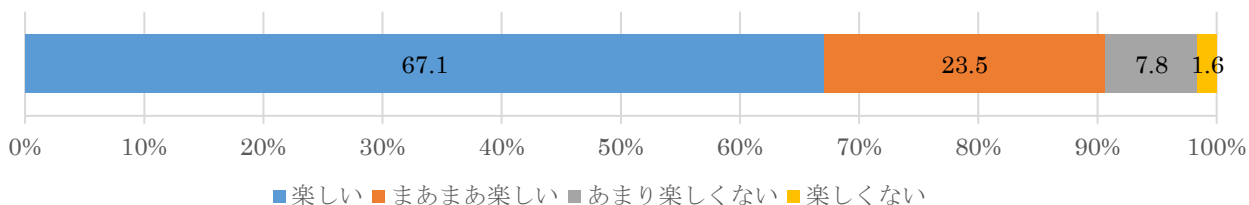
令和5年度の英語活動について児童にアンケートを行ったところ、「英語のDVDや英語の授業が楽しくできましたか」という質問に対し、「楽しい」「とても楽しい」と回答した児童は、全体の90.6%でした。令和4年度は、全体の86%だったので、



4.6ポイント上昇という結果となりました。本校の英語活動や授業が、昨年度より児童に受け入れられていることが分かります。低学年の学級では、DVDから流れる歌に合わせて元気よく歌ったり、チャンツのリズムに乗って楽しく会話したりする場面が見られました。

今後の課題としては、英語活動や英語の授業に対して消極的な約10%の児童への対応を考えていく必要があります。今回、消極的な捉えをする児童の割合が減ったことを受け、各担任がよかった部分を継続し、さらに英語に関する取組が楽しいものになるような工夫を取り入れて、改善を図りたいと考えています。

児童のアンケート結果 Q:英語DVDや英語の授業が楽しくできましたか



## 2 保護者・地域への働きかけと声

令和5年度は、9月に英語の授業研究が行われ、3年生・4年生・6年生が授業を行いました。特に4年生は、チーム学習を取り入れた授業実践で、会話を重視した学習内容で多くの児童が会話を通して英語に親しむことができました。このような様子は、ホームページを通じて、保護者・地域の方々へお知らせしています。英語活動や英語の授業については、保護者の方からも奨励していただいています。このような声を励みに、今後も活動を推進していきたいと思えます。

## 3 まとめ

本校では、子供たちが主体的に学習に取り組めるよう授業改善を進めています。英語の授業や英語活動も例外でなく、より英語に親しみ、楽しく活動できるよう取り組んできました。高学年の外国語科の授業も、担任やALTを交えて楽しそうに活動しています。英語活動も、元気よく活発に取り組む姿が見られます。今後も日常に生かせる英語の習得に向け、DVDの活用や授業の進め方の工夫・改善を重ねていきたいと思えます。